

Lec USERS 7 ACE

非接触温度計

レ ッ ク ユ ー ザ ー ズ セ ブ ン エ ー ス
L e c U S E R S 7 A C E

取扱説明書



目 次

1. はじめに	3
2. 注意事項	4
3. 各部の名称	5
3-1. 本体部	5
3-2. ディスプレイ部	5
3-3. 接続端子部	6
3-4. 取付け用スタンド (オプション)	6
4. 設置方法	7
4-1. デスクトップ型スタンドの設置方法.....	7
4-2. スティック型スタンドの設置方法.....	9
5. 測定方法	11
6. 測定結果	12
7. 設定の準備	13
7-1. パソコン側の準備	13
7-2. IPアドレスの設定	13
7-3. ログイン操作	14
8. 設定画面	15
8-1. ログインパスワードを変更する場合.....	15
8-2. 日付・時刻の設定	15
8-3. ネットワーク (IPアドレス) の設定.....	16
8-4. 温度しきい値 (警告温度) の設定.....	16
8-5. 温度を補正する	17
8-6. マスク認識機能の設定	17
8-7. メッセージ音量の設定	18
8-8. 顔認証機能の設定	18
8-9. 顔認証データの確認・登録	19
8-10. 測定履歴の確認	19
9. 各設定画面	20
10. 製品保証書	21

1. はじめに

この取扱説明書（以下、本書）は、非接触温度計『L e c U S E R S 7 A C E』（以下、本製品）を設置し、運用するための方法について説明します。

【本製品の特長】

- ・ディスプレイに顔が映ると、表面温度を素早く測定します。非接触なので衛生的で安心です。
- ・マスクを着用しているか否かを認識し、マスクを着けていないと警告メッセージでお知らせします。
- ・温度が高い場合は、警告メッセージでお知らせします。
- ・あらかじめ顔画像と名前を登録することで、温度測定時に顔認証をすることができます。

【顔認証機能について】

顔認証機能については、専用ソフトウェア『顔認証ソフトsVMS2000』から、顔認証者のデータ登録、測定履歴の確認を行うことができます。

専用ソフトウェアおよび取扱説明書は、弊社ホームページからダウンロードしてください。

製品紹介ページURL ⇒ http://www.lets-co.jp/lets/security/lec_users7_ace.html

【構成】 温度測定器本体、電源アダプタ (DC12V/2A)、六角レンチ (大：アーム固定用)、六角レンチ (小：ディスプレイ角度調整用)、取扱説明書 (本書)

【重要】 取付け用のスタンドとして、デスクトップ型スタンド、またはスティック型スタンド(5ページを参照)をオプションで用意しています。どちらかのスタンドを選択し、ご購入ください。

【設置時の注意】

- ・設置の際、空調機器の吹き出し口から、3m以上離して設置してください。熱源の近くで使用すると、誤って測定する原因となります。
- ・本製品は室内に設置してください。また、室内でも日光が当たる向きに設置しないでください。屋外に設置すると、太陽光及び風の影響により、温度が正しく測定できない可能性があります。
- ・本製品は、周囲温度が10°C～40°Cの温度環境下で設置してください。



【測定時の注意事項】

- ・本製品は額部分の表面温度を測定します。額に水、汗、油、濃いメイク、深いシワがある場合、または眼鏡をかけている場合、読取り温度は実際の温度より低くなる場合があります。また、額を髪や帽子等で覆わないでください。
- ・寒い屋外環境から部屋に入ってすぐに測定すると、額が冷えているため低い温度が測定されます。暖かい室内で3分程度経ってから測定してください。



【重要】 本製品を使用する前に、上記の内容に加え、4ページの注意事項をよくお読みください。

本書で使用されている呼称は、以下の通り定義いたします。

呼称	意味
顔認識	温度測定する人の顔を認識することです。
顔認証	温度測定する人の顔と、あらかじめ登録した顔画像との照合を行う機能です。一致したらモニター上に顔画像が表示されます。
マスク検知機能	マスクを着けている人と着けていない人を検知する機能です。

2. 注意事項

本製品を使用する前に、次の注意事項をよくお読みください。

① 次の場所に設置しないでください。

湿度の高い場所、火気のそば、日光の当たる場所、高温の場所(40℃以上)、低温の場所(10℃以下)、温度変化の激しい場所、油飛びや湯気が当たる場所、不安定な場所、振動が激しい場所、壁面、強い磁界を発生する場所、ほこりが多い場所、近くに家電機器(AV機器/調理機器/空調機器等)がある場所、瞬時停電が起こりやすい場所、電圧変動の激しい場所、また、近く(3m以内)に熱源がある場所に設置すると、誤って測定する原因となります。

- ② 本製品をスタンドに取り付ける場合、ネジ等を確実に締めてください。落下等により破損や故障の原因になります。
- ③ 本製品は日本国内専用です。国外で使用すると火災や感電の原因になります。
また、他国には独自の安全規格が定められており、本製品は適合していません。
- ④ 電源アダプタは、AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ⑤ 付属の電源アダプタ以外は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ⑥ 電源アダプタ・電源コードを傷つけたり、分解したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。
- ⑦ めれた手で電源アダプタ・電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ⑧ 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- ⑨ 本製品に水が入ったり、濡らさぬようにしてください。火災・感電の原因となります。
- ⑩ 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。破損や故障の原因になります。
- ⑪ スタンドに寄りかからないでください。転倒等により、損傷や故障の原因になります。
- ⑫ 電源コードを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。
コード部を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ⑬ 煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。
- ⑭ 万一、内部に水が入った場合は、すぐに本製品の電源アダプタ・電源コードをコンセントから抜いて、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ⑮ 電源アダプタ・電源コードが傷んだ状態(芯線の露出・断線等)のまま使用すると、火災・感電となります。
すぐに電源アダプタ・電源コードをコンセントから抜いて、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。
- ⑯ 雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源アダプタ、電源コードおよびLANケーブルに触れないようにしてください。
- ⑰ 電源アダプタ・電源コードのプラグ部は、定期的に(半年に1回程度)に乾いた布でほこりを取り除いてください。
放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。
- ⑱ 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

【免責事項】必ずお読みください。

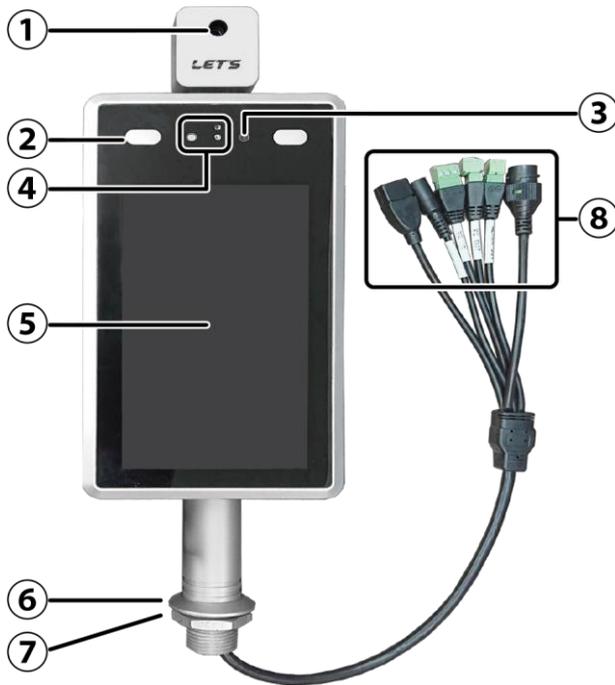
- ・設置作業は、お客様の責任で行ってください。本紙に記載されている注意事項に従って設置されない場合、本製品が落下・転倒する恐れがあります。本製品の落下等による破損やケガに関して、当社は一切責任を負いません。
- ・地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本書に記載されている付属品以外の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本書の記載内容を遵守していただかないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- ・落下等の事故や機器の故障・修理・その他取り扱いによって、機器に登録された設定データが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

- ・本製品は、薬事認証を取得した医療機器ではありません。本製品で測定されるものは体表面温度であり、一般的な体温計で測定する体温とは異なります。また測定によりウィルスの感染を判断するものではありません。
人体の正確な体温を測る場合は、体温計で測定してください。
- ・本製品による測定により発熱の疑いがある場合は、体温計での再測定をお願いします。
- ・本製品は精度向上の為、屋内の無風環境での使用を推奨いたします。

本書に記載の会社名は、各社の商標または登録商標です。

3. 各部の名称

3-1. 本体部



【本体部の説明】

- ① 赤外線温度センサー：
温度を検知します。
- ② LED ランプ：ディスプレイに顔を映すと、白色点灯します。
- ③ カメラ：被写体を撮影します。
- ④ センサー：人・明るさを検出します。
- ⑤ ディスプレイ：
「3-2. ディスプレイ部」を参照
- ⑥ ストッパー：
スタンドの固定用です。
- ⑦ 締付けリング：
スタンド取付け時、取外し/取付けます。
- ⑧ 接点端子部：
「3-3. 接続端子部」を参照

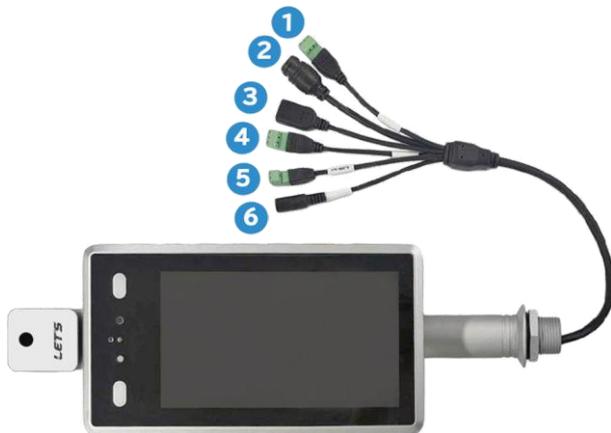
3-2. ディスプレイ部



【ディスプレイ表示の説明】

- ① 温度測定結果が表示されます。
- ② 顔認識エリアです。
点線の枠内に顔を合わせます。
- ③ 測定結果が表示されます。
 - ・「温度正常」
 - ・「温度異常」
 - ・「マスクを付けてください」のいずれかが表示されます。
- ④ 温度正常時、測定時の顔画像が表示します。
異常時は、[×]と表示されます。
(顔認証機能を使用しない場合、正常者のみ表示)
(顔認証機能を使用時、正常な登録者のみ表示)
- ⑤ 日付・時刻を表示します。
- ⑥ 設定されている IP アドレスです。

3-3. 接続端子部



【ディスプレイ表示の説明】

- ① Wiegand 出力端子：使用しません。
- ② LAN 端子：LAN ケーブルを接続します。
- ③ USB 端子：使用しません。
- ④ Wiegand 入力端子：使用しません。
- ⑤ アラーム出力端子：リレー接点スイッチです。
- ⑥ DC12V 端子：電源アダプタを接続します。

3-4. 取付け用スタンド（オプション）

【デスクトップ型スタンド】



スタンド寸法：直径 20cm×高さ 2cm
スタンド重量：約 700 g
本体を含む寸法：直径 20cm×高さ 37.5cm
本体を含む重量：約 2.1kg（電源アダプタを除く）

【スティック型スタンド】



スタンド寸法：幅 25cm×奥行 25cm×高さ 112cm
スタンド重量：約 4.1kg
本体を含む寸法：幅 25cm×奥行 25cm×高さ 146.5cm
本体を含む重量：約 5.5kg（電源アダプタを除く）

4. 設置方法

本製品の設置方法について説明します。

本製品は「デスクトップ型スタンド」または「スティック型スタンド」のいずれかに取り付けて設置します。

【設置時の注意】

- ・本製品の設置の際、空調機器の吹き出し口から、3m以上離して設置してください。
熱源の近くで使用すると、誤って測定する原因となります。
- ・本製品は室内に設置してください。また、室内でも日光が当たる向きに設置しないでください。
屋外に設置すると、太陽光及び風の影響により、温度が正しく測定できない可能性があります。
- ・本製品は、周囲温度が10°C~40°Cの温度環境下で設置してください。

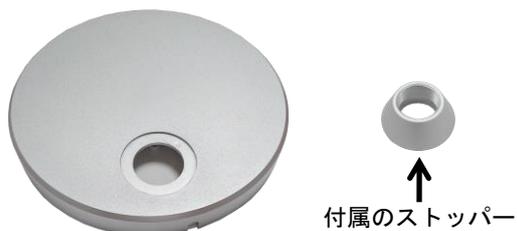
4-1. デスクトップ型スタンドの設置方法

本体に、デスクトップ型スタンドを取り付けて設置する方法を説明します。

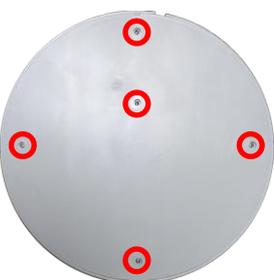
1番のプラスドライバーをご用意ください。

締付けリングの取り付けには、ウォーターポンププライヤー等をご用意ください。

【メモ】測定者の顔位置とディスプレイ位置が合うように、高さを合わせて設置してください。
必要に応じて、机や台の上に載せて、高さを合わせてください。



1. デスクトップ型スタンドを用意します。



2. 底面カバーのネジを5箇所取り外して、底面カバーを取り外します。
<2番のプラスドライバー>

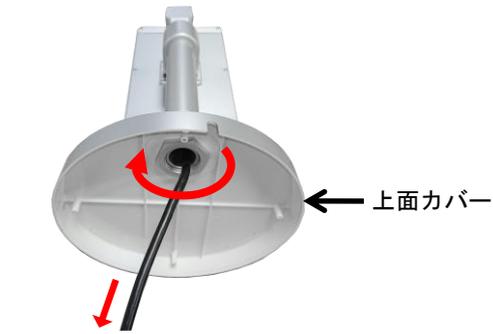


3. 本体から、締付けリングとストッパーを取り外します。

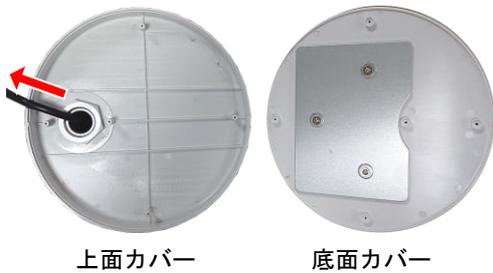
【メモ】ストッパーは使用しませんので、保管しておいてください。
スティック型スタンド設置時に使用します。



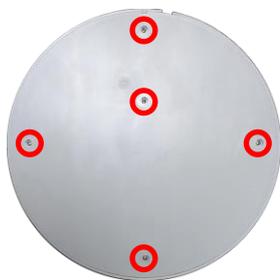
4. デスクトップ型スタンド付属のストッパーを、本体の軸に取り付けます。



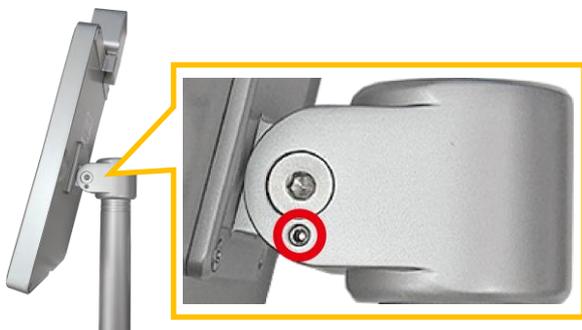
5. 上面カバーの穴に、本体の軸を通します。その後、手順3で取り外した締付けリングを、本体の軸部に取り付けて固定します。



6. 上面カバーの溝にケーブルを通してから、底面カバーを取り付けます。

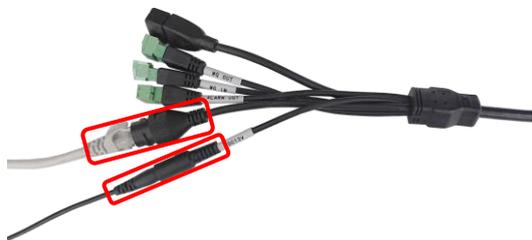


7. 底面カバーのネジを5箇所取り付けます。
<1番のプラスドライバー>



8. 必要に応じて、六角レンチでディスプレイの角度を調整します。
<付属の六角レンチ：小>

ディスプレイ部が緩んでいる場合、六角レンチ(大・小)で締めてください。
<付属の六角レンチ：大・小>



9. DC12V 端子に、電源アダプタを接続します。
10. LAN 端子は、パソコン側で本製品の設定を行う際に LAN ケーブルを接続します。



11. 設置完了後のイメージです。
電源を接続すると、本製品は起動します。
約3分後に測定が可能になります。

4-2. スティック型スタンドの設置方法

本体に、スティック型スタンドを取り付けて設置する方法を説明します。

締付けリングの取り付けには、ウォーターポンププライヤー等をご用意ください。



1. スティック型スタンドのスティック部を、板の底面から4個のネジで取り付けます。
<スタンド付属の六角レンチを使用>



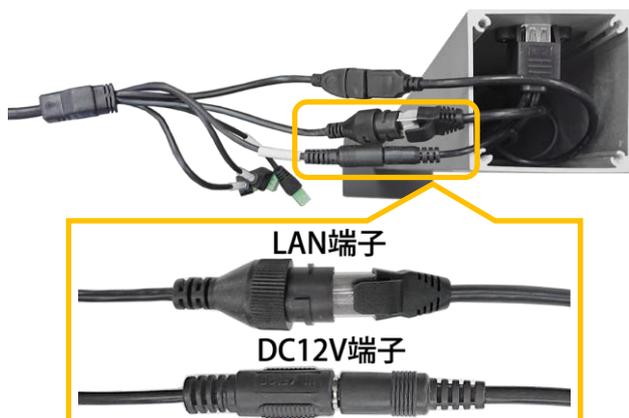
2. スティック型スタンドの上部カバー(黒色)に付いている4箇所ネジを取り外し、上部カバーを取り外します。
<スタンド付属の六角レンチを使用>



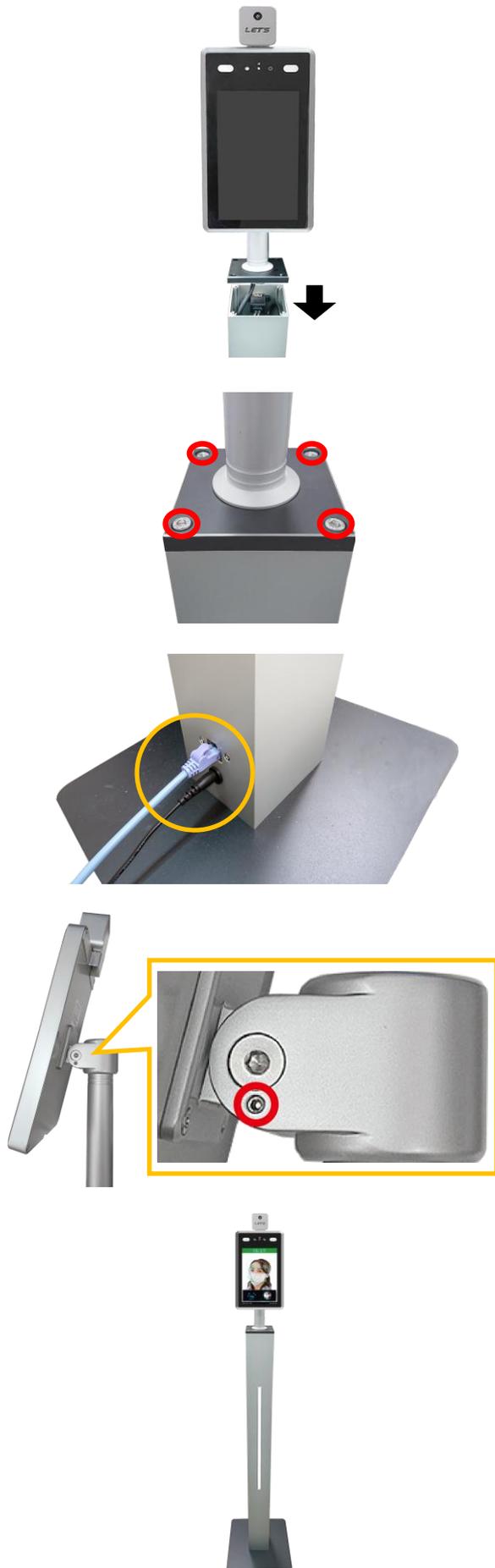
3. 本体から、締付けリングを取り外します。



4. 上面カバーの穴に、本体の軸を通します。その後、付属のストッパーを、上面カバーに取り付けてから、締付けリングを本体の軸部に取り付けて固定します。



5. スティック型スタンドの内部からケーブルを引き出し、本体のケーブル(LAN端子とDC12V端子)を接続します。
 - ・接続部を絶縁テープ等で巻いて固定することを推奨します。
 - ・USBケーブルは使用しません。スティック内に収納してください。



6. 全てのケーブルを、スティック型スタンド内に収納してから、本体を取り付けた上部カバーを、スティックスタンドに戻します。

【ご注意】ケーブルをスティック型スタンド内に収納する際、ケーブルを上部カバーと挟み込まないように注意してください。

7. 上部カバーを、4箇所のネジで取り付けます。
 <スタンド付属の六角レンチを使用>

8. スティック下部にある電源端子に、電源アダプタを接続します。

9. LAN 端子は、パソコン側で本製品の設定を行う際に LAN ケーブルを接続します。

10. 必要に応じて、六角レンチでディスプレイの角度を調整します。
 <付属の六角レンチ：小>

ディスプレイ部が緩んでいる場合、六角レンチ(大・小)で締めてください。
 <付属の六角レンチ：大・小>

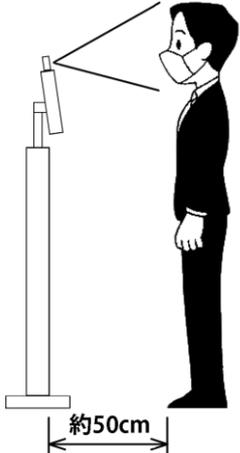
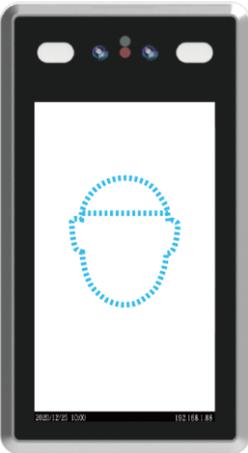
11. 設置完了後のイメージです。
 電源を接続すると、本製品は起動します。
 約3分後に測定が可能になります。

5. 測定方法

ディスプレイに近づき、画面内に顔を合わせて静止することで、温度の測定、及びマスク着用の有無を判定します。測定時は、ディスプレイに触れないでください。

【測定時の注意事項】

- ・測定する際、額の汗等を拭き、髪の毛や帽子等がかからないようにしてください。
- ・本製品は額部分の表面温度を測定します。額に水、汗、油、濃いメイク、深いシワがある場合、または、眼鏡をかけている場合、読取り温度は実際の温度より低くなる場合があります。
- ・寒い屋外環境から部屋に入ってすぐに測定すると、額が冷えているため低い温度が測定されます。暖かい室内で3分程度経ってから測定してください。

 <p>約50cm</p>		
<p>1. マスクを着用します。</p> <p>2. 顔が映る位置に近づきます。距離が適切でないと、「適切な距離を保ってください」とメッセージが流れます。</p>	<p>3. ディスプレイ内に顔が映ると、LED ランプが点灯します。水色の破線の枠に顔を合わせて、静止します。</p>	<p>4. 温度及びマスク着用の有無が判定されます。正常温度でかつマスクを着用していると、「体温は正常です」とメッセージが流れます。</p>

【メモ】顔を検知しない状態が1分間以上続くと、ディスプレイはスリープモードになります。

6. 測定結果

ディスプレイ上に、次のように表示されます。

警告温度が 37.3℃(工場出荷時の値)、マスク検知が有効に設定されている場合、次のように動作します。

- ・ 温度が 37.3℃未満の場合、「体温は正常です」とメッセージが流れます。
- ・ 温度が 37.3℃以上の場合、「体温が異常です、体温計で確認してください」とメッセージが流れます。
- ・ マスクを着けていないと判断すると、「マスクを付けてください」とメッセージが流れます。
(マスク検知しない設定の場合、マスクのメッセージは流れません。)
- ・ 正しく測定できなかった場合、「測定し直してください」とメッセージが流れます。

画面表示				
測定条件	温度が 37.3℃未満 マスクを着けている	温度が 37.3℃未満 マスクを着けていない	温度が 37.3℃以上 マスクを着けている	温度が 37.3℃以上 マスクを着けていない
メッセージ	体温は正常です。	マスクを着けてください。 体温は正常です。	体温が異常です。体温計で 確認してください。	マスクを着けてください。 体温が異常です。体温計で 確認してください。

【メモ】

- ・ 警告する温度しきい値は、ブラウザから変更することができます。(8-4項を参照)
- ・ マスク着用の判定は、ブラウザから有効/無効の切り替えができます。(8-6項を参照)
- ・ 測定者の撮影位置(距離)、顔の向き、静止時間、及びマスクの種類により、マスク及び顔の認識が正しく検知できない場合があります。ご了承ください。

【顔認証機能を使用している場合】

- ・ 顔認証機能を使用している場合、登録者が正常な場合のみ、画面右下側に顔映像が表示されます。非登録者(訪問者)が測定すると、正常な場合でも、画面右下側の[×]と表示されます。

7. 設定の準備

本製品に LAN ケーブルでパソコンと接続し、ブラウザから本製品の設定を変更することができます。パソコン及び LAN ケーブルは、お客様側でご用意ください。

7-1. パソコン側の準備

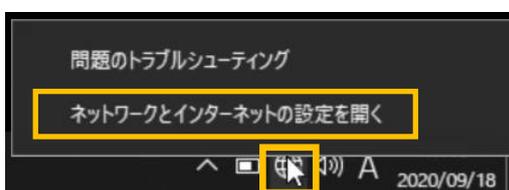
本製品をブラウザで使用するための注意事項です。ご確認ください。

- ・使用できるパソコンの OS は、Microsoft Windows 10/11 です。
- ・ブラウザは、Microsoft Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Google Chrome が使用できます。
- ・本製品の出荷時の IP アドレスは、「192.168.1.88」です。(本書の説明は、工場出荷時の値で説明しています。)
- ・本製品の IP アドレス/パスワードを変更する場合、必ず変更後の IP アドレス/パスワードを記録しておいてください。

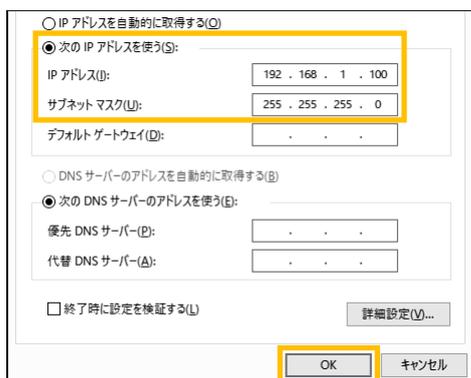
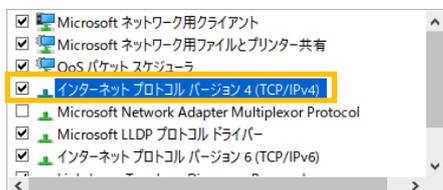
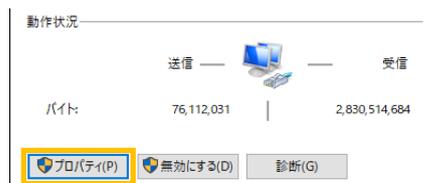
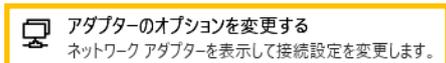
7-2. IP アドレスの設定

【ご注意】 Windows10 のバージョンや設定により、アイコンの名称等が異なる場合があります。

【メモ】 設定画面へのアクセス方法は、下記の方法以外からも可能です。



ネットワークの詳細設定



1. パソコン右下のネットワークのアイコンを、右クリックし、[ネットワークとインターネットの設定を開く]をクリックします。
2. ネットワークとインターネット画面が開きます。[アダプターのオプションを変更する]をクリックします。
3. [イーサネット](ローカルエリア接続)をダブルクリックします。
4. ローカルエリア接続の状態画面の下側の[プロパティ]をクリックします。
5. [インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)]をクリックします。
6. パソコンの IP アドレスを、下記のように設定し、[OK]をクリックします。

IP アドレス	192.168.1.100(※)
サブネットマスク	255.255.255.0

※ IP アドレスの「100」の部分は、「88」を除く 1~255 の間の数字ならどれでも可です。

7-3. ログイン操作

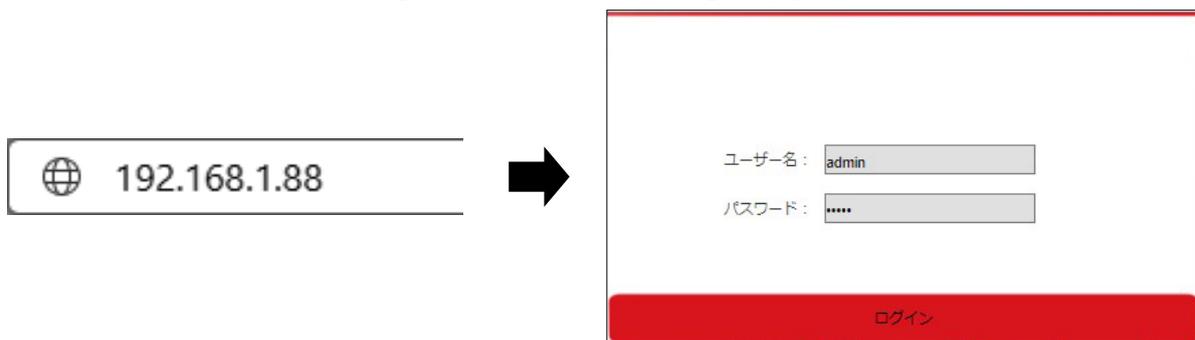
ログイン操作することで、カメラ映像の確認、および設定ができます。

出荷時の IP アドレスは、192.168.1.88 です。

1. 本製品側の LAN 端子とパソコン側の LAN 端子を、LAN ケーブルで接続します。



2. ブラウザを起動します。
アドレス欄に、IP アドレス「192.168.1.88」（初期状態）を入力し、ENTER キーを押します。
管理者が IP アドレスを変更した場合、管理者に確認してください。
3. ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力後、[ログイン]をクリックします。
出荷時のユーザー名は「admin」、パスワードは「admin」です。



4. 設定画面が表示されます。本製品の設定をこの画面で行います。
5. 設定を変更した場合、[保存]をクリックして、設定を反映させます。



8. 設定画面

本製品を使用する際、本章の項目の設定を行います。

**【ご注意】 8章で説明する項目以外の設定は、変更しないことを強く推奨します。
誤って設定することにより、本製品が正常に動作しなくなる恐れがあります。**

8-1. ログインパスワードを変更する場合

ブラウザ操作時のユーザー名及びパスワードを変更することができます。

**【ご注意】 パスワードを変更する場合、変更前・変更後のパスワードをメモしてください。
パスワードを忘れると、ログインできなくなります。ご注意ください。**

1. [設定]→[システムパラメータ]をクリック後、[ユーザー管理]タブをクリックします。
2. ユーザー名、パスワード任意のものに変更します。(2箇所入力)
ユーザー名とパスワードは、大文字、小文字、数字、アンダースコア(_)、ドット(.)で構成することができ、8~15文字で設定できます。また、大文字と小文字を区別します。
3. [保存]をクリックします。
4. ログアウトして、再度ログイン時に反映されます。

8-2. 日付・時刻の設定

日付・時刻を調整します。

1. [設定]→[システムパラメータ]をクリック後、[時間設定]タブをクリックします。
2. 時刻を取得します。
 - ・パソコンの時刻に合わせる場合、[ローカルコンピュータと同期する]を選択します。
 - ・タイムサーバーの時刻に合わせる場合、[タイムサーバーによる更新]を選択し、タイムゾーンを[GMT+09:00]、サーバーを[ntp.nict.jp]、ポートを[123]、更新間隔(分)を設定します。
3. [保存]をクリックします。

8-3. ネットワーク（IPアドレス）の設定

本製品の IP アドレス等を変更する場合に、設定します。

出荷時の IP アドレスは「192.168.1.88」です。

【ご注意】 変更したアドレス情報は、忘れないようにメモしてください。



1. [設定]→[ネットワーク設定]をクリック後、[有線ネットワークパラメータ]タブをクリックします。
2. 使用環境に合わせて、IP アドレス等の設定を行います。
3. [保存]をクリックします。
4. パソコン側の IP アドレスを変更します。「7-2. IP アドレスの設定」を参照してください。
5. ブラウザのアドレス欄に、変更した IP アドレスを入力し、アクセスできることを確認します。

8-4. 温度しきい値（警告温度）の設定

温度しきい値（警告する温度）を設定します。出荷時の温度しきい値は、37.3°Cです。

設定温度以上の値を測定されると、警告メッセージが流れます。



1. [設定]→[インテリジェント分析]をクリック後、[顔認識アクセス制御]タブをクリックします。
2. 温度とマスクの設定欄の「マスク温度検出」が、[体温検出]または[体温+マスク検出]であることを確認します。
3. 温度とマスクの設定欄の「温度しきい値」に温度を入力します。
例として、[37.3]に設定した場合、37.3°C以上で、温度異常のメッセージが流れます。
4. 温度とマスクの設定欄の「温度単位」は、[摂氏]に設定します。
5. [保存]をクリックします。

8-5. 温度を補正する

外気温が高い、または低い場合、体表面の温度が外気の温度に影響されて、正常な温度を表示できない場合があります。その場合、温度補正を手動で行うことができます。



1. [設定]→[インテリジェント分析]をクリック後、[顔認識アクセス制御]タブをクリックします。
2. 温度とマスクの設定欄の「補正温度」に、補正する温度を入力します。
体表面温度が実際より低く表示される場合は、「0.1」以上の値を、
体表面温度が実際より高く表示される場合は、「-0.1」以下の値を入力して調整します。
(例：補正温度を「0.5」の場合、「36.0℃」と表示していた温度が「36.5℃」と表示される。)
3. [保存]をクリックします。

8-6. マスク認識機能の設定

マスクを着けていない人を検知する機能を設定します。

出荷時は、「体温+マスク検出」（温度及びマスク検知が有効）に設定されています。

マスク検出を行わない場合、マスク温度検出を、[体温+マスク検出]から[体温検出]に変更します。



1. [設定]→[インテリジェント分析]をクリック後、[顔認識アクセス制御]タブをクリックします。
2. 温度とマスクの設定欄の「マスク温度検出」から検出モードを選択します。
 - ・なし： 体温検知及びマスク検知は無効です。
 - ・体温検出： 体温検知のみ有効にします。マスク検知は無効です。
 - ・マスク検出： マスク検知のみ有効にします。体温検知は無効です。
 - ・体温+マスク検出： 体温検知及びマスク検知を有効にします。(出荷時の設定)
3. [保存]をクリックします。

8-7. メッセージ音量の設定

メッセージの音量を設定します。



1. [設定]→[ビデオ設定]をクリック後、[オーディオプロパティ]タブをクリックします。
2. 「出力ボリューム」のスライダーで音量を調整します。(小：0～15：大)
音量をオフにする場合、「オーディオスイッチ」の☑を外します。
3. [保存]をクリックします。

8-8. 顔認証機能の設定

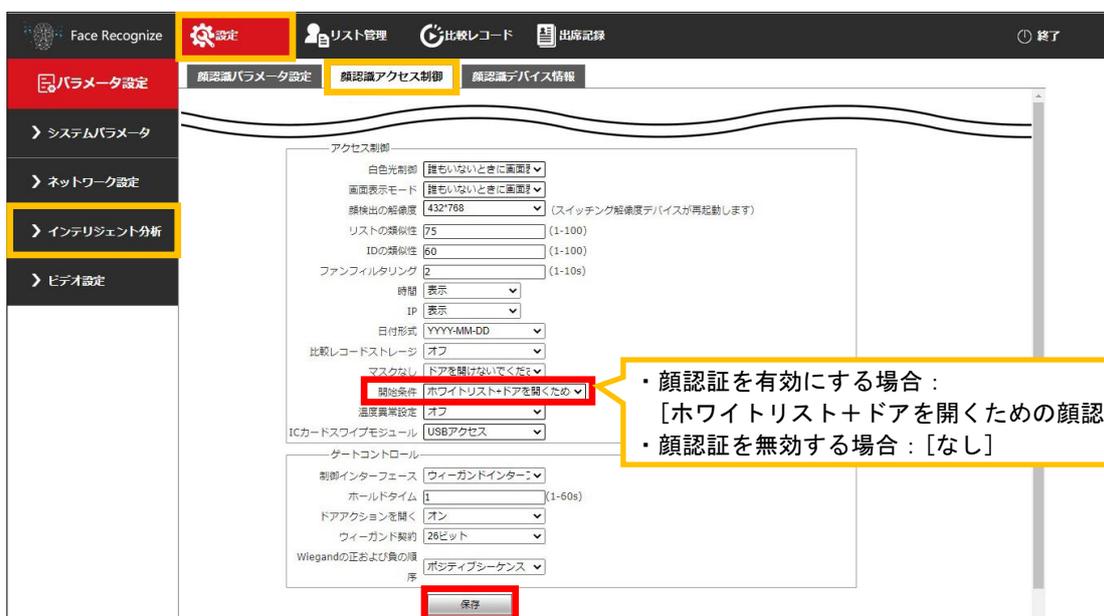
顔認証機能を有効にすることで、顔認証データを利用した操作が可能になります。

顔認証機能を使用する場合、下図の設定を行い、「顔認証ソフト sVMS2000」を使用します。

【メモ】 温度測定履歴の確認、顔認証データの登録は、「顔認証ソフト sVMS2000」で設定します。

「顔認証ソフト sVMS2000」は、弊社ホームページからダウンロードしてインストールします。

- ・ 顔認証ソフト sVMS2000 http://www.lets-co.jp/lets/download/users7_ace_kaoninsho_soft.zip
- ・ 顔認証ソフト取扱説明書 http://www.lets-co.jp/lets/download/users7_ace_kaoninsho_manual.pdf



1. [設定]→[インテリジェント分析]をクリック後、[顔認識アクセス制御]タブをクリックします。
2. アクセス制御欄の「開始条件」から[ホワイトリスト+ドアを開くための顔認証]を選択します。
3. [保存]をクリックします。

8-9. 顔認証データの確認・登録

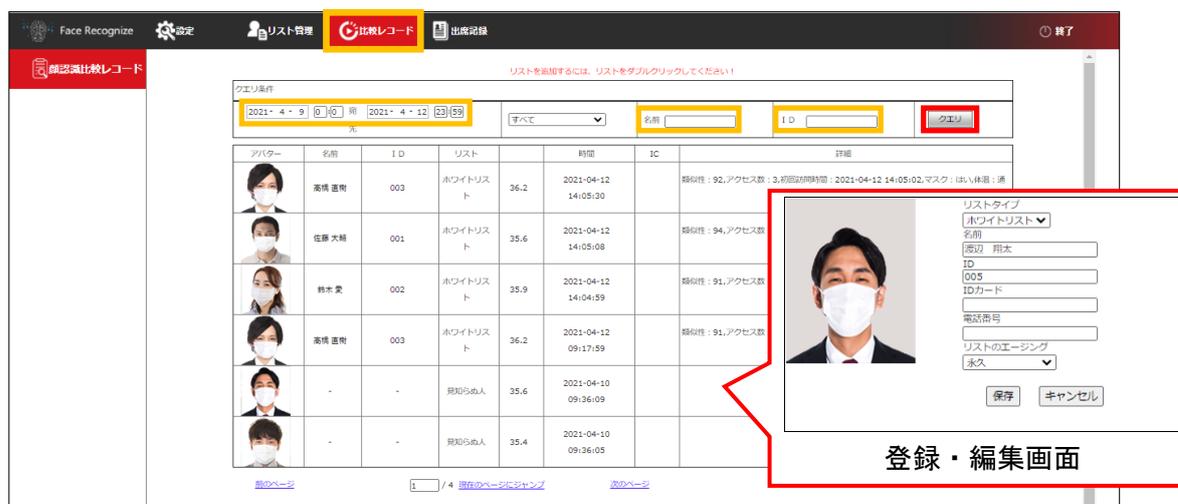
顔認証データの確認することができます。また、顔認証データを1人ずつ登録することも可能です。
 ピクセルサイズ：240×240～960×960、2MB以下、JPG形式の顔写真データを用意します。
 一括で顔認証データを登録する場合は、「顔認証ソフト sVMS2000」を使用します。



1. [リスト管理]をクリックすると、登録されている顔認証データの一覧が表示されます。
2. 新たに顔認証データを登録する場合、[リスト追加]をクリックします。
3. 「リストを追加」画面が表示されます。
 [ファイルを選択]をクリックして、顔写真データを登録、名前、性別、IDを入力して、[保存]をクリックすると、リストに登録されます。

8-10. 測定履歴の確認

温度を測定した結果(履歴)を、日付時刻、名前、ID番号から検索して表示します。
 測定結果を保存する場合は、「顔認証ソフト sVMS2000」を使用します。



1. [比較レコード]をクリックします。
2. 検索する条件である「日付時刻」、「名前」、「ID」を入力して、[クエリ]をクリックすると、検索条件の測定結果が表示されます。
3. 結果欄をダブルクリックすると、顔認証リストの登録・編集することが可能です。

9. 各設定画面

ブラウザから設定・確認ができる項目一覧を説明します。

設定項目	主な設定内容	
【設定】タブ	本製品の設定を行います。	
システムパラメータ	システム情報	表示言語の設定、バージョン情報の表示
	基本パラメータ	ポート番号の設定(変更しないでください)
	ユーザー管理	ユーザー名、パスワードの設定
	時間設定	日付・時刻を設定
	ストレージデバイス	記録部のフォーマット(全ての測定履歴データを削除)
	ファクトリを復元	工場出荷時の設定に戻す
	再起動設定	本製品の自動再起動の設定、再起動の操作
	ソフトウェアのアップグレード	本製品では使用しないでください
ネットワーク設定	有線ネットワークパラメータ	IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ等の設定
	RTSP パラメータ	RTSP の設定(本製品では設定しないでください)
	FTP パラメータ	FTP の設定(本製品では設定しないでください)
	メールパラメータ	メールの設定(本製品では設定しないでください)
インテリジェント分析	顔認識パラメータ設定	稼働時間の設定、顔認識に関する設定
	顔認識アクセス制御	温度及びマスク検出有無、温度しきい値、温度単位、顔検出の設定、時間及び IP 表示、顔認証機能の有無の設定、ゲート操作の設定
	顔認識デバイス情報	本製品では設定しないでください
ビデオ設定	オーディオプロパティ	音量の調整
	ビデオパラメータ	映像の明るさ、コントラスト、ミラー反転表示等の設定
	ビデオエンコーディング	映像の解像度、ビットレート、フレームレート等の設定
【リスト管理】タブ	登録されている顔認証データを確認します。 顔認証データを一括で登録する場合、「顔認証ソフト sVMS2000」を使用します。	
【比較レコード】タブ	日付時刻を指定して、測定履歴を確認します。 測定履歴データの保存は、「顔認証ソフト sVMS2000」を使用します。	
【出席記録】タブ	本製品では、操作しません。	

10. 製品保証書

修理サービスを受ける場合、下記の保証書を提示してください。

併せて、お客様のご購入日を証明するもの(納品書または領収書の写し等)を提示してください。

商品名		Lec USERS7 ACE	
型名	L-USERS7A	シリアルNo.	
お買い上げ日	年 月 日		
保証期間	(お買い上げ日より)		
お客様	郵便番号	〒	TEL
	ご住所		
ご芳名			
連絡先	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20番地1 レッツ丸の内本社2号館ビル 株式会社レッツ・コーポレーション TEL 052-209-7860		

製品保証書

この製品は下記の通り保証いたします。

1. この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には、本体修理期間無償で修理・交換いたします。
2. 修理は、最寄りサービスセンターもしくは当社サービスに機器一式とこの保証書をご郵送の上、お申し込みください。
3. 無償修理期間を超えて修理に要する項目に該当する場合は有償修理となります。
4. この保証書は、大切に保管ください。この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN)



今、求められるニーズを



株式会社 レッツ コーポレーション

次の場合には有償修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
- (ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
- (ニ) 特殊環境(たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など)による故障および損傷。
- (ホ) 保証書のご提示がない場合。
- (ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社 **レッツ** コーポレーション

■カスタマーサービス

受付時間：9：30～18：00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-209-7860 FAX：052-201-5050

URL：<http://www.lets-co.jp/lets/>

■本社

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-201-6230 FAX：052-201-5050

■東京営業所

〒104-0061

東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F

TEL：03-3546-0889 FAX：03-3546-0941

■大阪営業所

〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F

TEL：06-6151-5749

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。